

# 玄海町 みらい計画

## 玄海町みらい計画とは

『みんなで一緒に玄海町の未来をつくっていくための道しるべ』です。

### ■玄海町みらい計画の構成と期間

#### みらい方針

まちの将来ビジョン]を示し、町全体がまちづくりを進めるための大きな方向性を示します。

令和8(2026)年～令和15(2033)年度までの8年間

#### 基本戦略

「まちの将来ビジョン」の実現に向け、分野ごとの目指す姿と、重点的に取り組む重要テーマを示します。

前期:令和8(2026)年度～令和11(2029)年度までの4年間  
後期:令和12(2030)年度～令和15(2033)年度までの4年間

### ■Well-Being(ウェルビーイング)とは

単に経済的な豊かさや物質的な充足を指すのではなく、人々が心身ともに健やかで、社会とのつながりを持ちながら自分らしく幸せに生きられる状態を意味する概念です。

### ■Well-Being指標とは

町に住む人が「しあわせ」や「豊かさ」をどのくらい感じているかを数字やデータで可視化したものです。単に人口や経済の大きさだけではわからない、暮らしの質や満足度を確かめるために使われます。



# たくさんの「ひいね!」を感じられる 玄海町

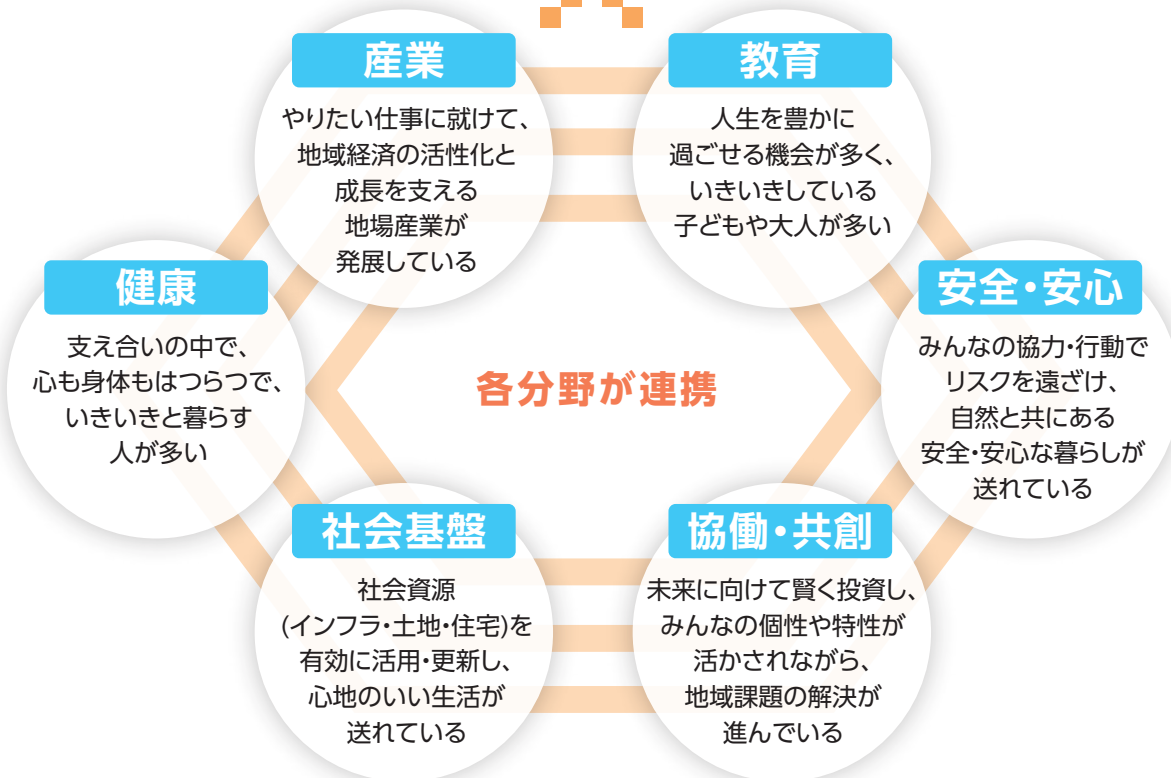
みらい方針

## KGI (目標を達成するために最も重要な指標)

項目名	現状値	目標値 令和15(2033)年度
総人口	4,700人	4,629人
20~40代人口	1,334人	1,315人
合計特殊出生率	1.98	2.1
地域における幸福度	5.6	6.49
地域における生活満足度	4.9	6.48



### 重要テーマ



基本戦略

## 土地利用方針

## 1

## 産業分野

## ■ 目指す姿

## やりたい仕事に就けて、 地域経済の活性化と成長を支える地場産業が発展している

地域で暮らす人々が自らの希望に沿った仕事に就ける環境を整えることは、玄海町の持続的な発展に欠かせません。農林水産業や建設業、サービス業等の地場産業は、自然や文化に根ざした強みを持ち、地域経済の基盤を支えています。これらを次世代につなぎつつ、新しい価値を生み出すことで、地域経済の活性化と成長、新たな雇用、所得向上の実現を目指します。



## ■ KGI (Well-being 指標 (主観指標))

## 変化の目安となる基準値

カテゴリー		基準値 令和8(2026)年度	目標値 令和11(2029)年度
雇用・所得	<ul style="list-style-type: none"> <li>● やりたい仕事を見つけやすい</li> <li>● 適切な収入を得るための機会がある</li> </ul>	20.3	+10 → 30.3
事業創造	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新たな事に挑戦・成長するための機会がある</li> </ul>	23.6	+10 → 33.6
子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子育て支援・補助が手厚い</li> </ul>	57.8	+3 → 60.8

※基準値は、2024年度版(令和6年度版) Well-Being 個別調査(玄海町)指標の偏差値を示し、目標値は、今後目指すべき偏差値を示している。

## ■ 関連する重要テーマ別の戦略

重要テーマ	重要テーマが目指す姿
女性や若者に選ばれる町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域で安心して働き、暮らしと子育てを両立できる就労環境の広がりを目指す。</li> <li>● 若い世代が戻りたい・住みたいと感じられる産業構造の形成を目指す。</li> </ul>
地域社会の活力と成長	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電気業の強みを活かしつつ、基幹産業を主とした各種産業の可能性を引き出し、地域内での循環を目指す。</li> </ul>
デジタルの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>● デジタル技術の活用により、生産性や販路の拡大を目指す。</li> <li>● 地域資源が新たな価値として発信される産業構造を目指す。</li> </ul>
Well-beingの追求	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 町民が誇りを持って産業に関わり、働く喜びと地域貢献を両立できる仕組みを目指す。</li> </ul>

## ■目指す姿

人生を豊かに過ごせる機会が多く、  
いきいきしている子どもや大人が多い

子どもから大人まで、誰もが学び、挑戦する機会を持つことは、人生を豊かに過ごす基盤となります。子どもがいきいきと育つ環境を目指すとともに、大人も学び直しや地域活動などの多様な学びを通じて成長し続けられる環境を目指します。また、デジタル教育や地域における体験学習などを通じた学びの循環が町全体の活力を育むことを目指します。



## ■KGI (Well-being 指標 (主観指標))

## 変化の目安となる基準値

カテゴリー		基準値	目標値
		令和8(2026)年度	令和11(2029)年度
教育機会の豊かさ	● 学びたいことを学べる機会がある	41.0	+5 → 46.0
初等・中等教育	● 教育環境(小中高校)が整っている ● 通学しやすい場所に学校がある	46.3	+5 → 51.3
子育て	● 子どもたちがいきいきと暮らせる	57.8	+3 → 60.8

※基準値は、2024年度版(令和6年度版) Well-Being 個別調査(玄海町)指標の偏差値を示し、目標値は、今後目指すべき偏差値を示している。

## ■関連する重要テーマ別の戦略

重要テーマ	重要テーマが目指す姿
女性や若者に選ばれる町	● 子どもや若者が将来の可能性を広げ、町外で学んだ後も玄海町に戻りたいと感じられる教育環境を目指す。
デジタルの活用	● デジタル教育の広がりによって、子どもも大人も学びの選択肢が増えている状態を目指す。 ● 地域全体が新しい知識や技術を活かせる環境を目指す。
Well-beingの追求	● 子どもが夢を描き、大人も学び続けられる環境を目指す。 ● 学びを通じた自己実現によって、幸福感が得られる状態を目指す。

## ■ 目指す姿

## 支え合いの中で、 心も身体もはつらつで、いきいきと暮らす人が多い

町民一人ひとりが心身ともに健やかであることは、地域全体の力強さにつながります。支え合いのつながりの中で、病気を予防し、健康寿命を延ばす取り組みを進めることで、誰もが安心していきいきと暮らせるまちを実現します。



## ■ KGI (Well-being 指標 (主観指標))

## 変化の目安となる基準値

カテゴリー		基準値	目標値
		令和8(2026)年度	令和11(2029)年度
健康状態	● 身体的、精神的に健康な状態である	68.4	維持 68.4
医療・福祉	● 医療機関が充実している ● 介護・福祉施設のサービスが受けやすい	31.4	+10 41.4
デジタル生活	● 仕事や日常生活の場で デジタルサービスを利用しやすい	44.5	+5 49.5

※基準値は、2024年度版(令和6年度版) Well-Being 個別調査(玄海町)指標の偏差値を示し、目標値は、今後目指すべき偏差値を示している。

## ■ 関連する重要テーマ別の戦略

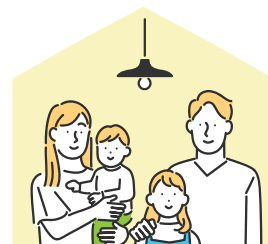
重要テーマ	重要テーマが目指す姿
デジタルの活用	● 医療や介護にデジタルが取り入れられ、町民自身が効率的で簡単に健康管理が行える環境を目指す。
Well-beingの追求	● 誰もが健康でいきいきと暮らせること自体が幸福感となり、地域の大きな価値として共有されている状態を目指す。

## 4 安全・安心分野

### ■目指す姿

みんなの協力・行動でリスクを遠ざけ、  
自然と共にある安全・安心な暮らしが送れている

玄海町は自然と共に生きるまちであり、同時に災害や事故への備えも重要です。町民の協力や行動を通じてリスクを遠ざけ、誰もが安心して暮らせる地域社会を築きます。安全と安心が、未来への希望を支える基盤となります。



### ■KGI (Well-being 指標 (主観指標))

#### 変化の目安となる基準値

カテゴリー		基準値 令和8(2026)年度	目標値 令和11(2029)年度
自然災害	● 防災対策がしっかりしている	61.3	維持 61.3
事故・犯罪	● 防犯対策(交番・街灯・防犯カメラ・住民の見守り等)が整っており、治安がよい ● 歩道や信号が整備されていて安心である	44.6	+5 49.6
地域とのつながり	● 同じ町内(集落)に住む人たちを信頼している ● 困ったときに相談できる人が身近にいる	78.6	維持 78.6

※基準値は、2024年度版(令和6年度版) Well-Being 個別調査(玄海町)指標の偏差値を示し、目標値は、今後目指すべき偏差値を示している。

### ■関連する重要テーマ別の戦略

重要テーマ	重要テーマが目指す姿
女性や若者に選ばれる町	● 子育て世帯が安心して暮らせる防災・防犯体制が整い、若年層にとって選ばれるまちを目指す。
デジタルの活用	● デジタル技術を活かした見守りや情報共有が進み、リスクを早期に察知できる安心の仕組みを目指す。
Well-beingの追求	● 自然と共生しつつ、安心できる暮らしが確保されており、その穏やかさが幸福感につながっている状態を目指す。

## ■ 目指す姿

社会資源(インフラ・土地・住宅)を有効に活用・更新し、  
心地のいい生活が送れている

道路や住宅、公共施設といった社会資源は、暮らしの質を大きく左右します。官民連携の下、限られた資源を有効に活用し、更新を重ねながら、住みやすく心地よい環境を形成していきます。快適で利便性の高い生活基盤が、町民の暮らしを支えます。



## ■ KGI (Well-being 指標 (主観指標))

## 変化の目安となる基準値

カテゴリー		基準値	目標値
		令和8(2026)年度	令和11(2029)年度
移動・交通	● 公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる	28.3	38.3
住宅環境	● 自宅には、心地のいい居場所がある ● 適度な費用で住居を確保できる	27.4	37.4
環境共生	● リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んである	51.6	54.6
地域行政	● 公共施設は使い勝手がよく便利である	46.6	51.6

※基準値は、2024年度版(令和6年度版) Well-Being 個別調査(玄海町)指標の偏差値を示し、目標値は、今後目指すべき偏差値を示している。

## ■ 関連する重要テーマ別の戦略

重要テーマ	重要テーマが目指す姿
女性や若者に選ばれる町	● 若者や子育て世帯が暮らしやすい住環境の形成を目指す。 ● ライフスタイルに応じた多様な住まいの選択肢が確保されている状態を目指す。
地域社会の活力と成長	● 交通や生活基盤が適切に維持されている状態を目指す。 ● 町内で働き暮らす循環を支える仕組みが整っている状態を目指す。
デジタルの活用	● 社会基盤にデジタルが取り入れられ、効率的かつ快適に生活できる環境を目指す。
Well-beingの追求	● 心地よい住環境や利便性のある社会基盤が、町民の暮らしの満足度を高め、住み続けたいと思える要素となっている状態を目指す。

## 6 協働・共創分野

### ■目指す姿

未来に向けて賢く投資し、みんなの個性や特性が活かされながら、地域課題の解決が進んでいる

地域が直面する課題は多様であり、その解決には行政だけでなく町民や企業、団体の力が欠かせません。未来に向けて賢く投資し、個性や特性を生かし合うことで、町全体で課題解決を進めます。協働・共創の取組が、持続可能な地域づくりを後押しします。



### ■KGI (Well-being 指標 (主観指標))

#### 変化の目安となる基準値

カテゴリー		基準値		目標値	
		令和8(2026)年度		令和11(2029)年度	
地域とのつながり	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域活動(自治会・地域行事・防災活動等)への町民参加が盛んである</li> <li>● 町内(集落)の人が困っていたら手助けをする</li> </ul>	78.6	維持	78.6	
多様性と寛容性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 町内(集落)には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある</li> <li>● 女性が活躍しやすい雰囲気がある</li> <li>● 若者が活躍しやすい雰囲気がある</li> </ul>	44.8	+5	49.8	
公共空間	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の雰囲気は、自分にとって心地よい</li> </ul>	33.3	+10	43.3	
地域行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の行政は地域のことを、真剣に考えている</li> </ul>	46.6	+5	51.6	

※基準値は、2024年度版(令和6年度版) Well-Being 個別調査(玄海町)指標の偏差値を示し、目標値は、今後目指すべき偏差値を示している。

### ■関連する重要テーマ別の戦略

重要テーマ	重要テーマが目指す姿
女性や若者に選ばれる町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域全体で女性や若者を支え合い、安心して子育てや生活を営める雰囲気の醸成を目指す。</li> </ul>
デジタルの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>● デジタルを共に使いこなす力が町内に広がり、協働・共創の形が進化し、地域運営の効率性や透明性の高まりを目指す。</li> </ul>
Well-beingの追求	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一人ひとりの個性や特性が尊重され、協働・共創を通じて「ともに歩む喜び」が共有される地域文化を目指す。</li> </ul>